

ひとにやさしく かんぱいすぎずに継続し勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子！414名

【今回の学校だよりは、電子媒体のみでの配信となります。児童には先生方が教室に掲示して下さっています。( )】

## 給食が再スタートされました

3学期の給食がスタートいたしました。本校は7年度、飯塚市教育委員会の委託を受けられ、厳しい審査を通過されたプロフェッショナルクッキング企業であります、株式会社「共立ソリューションズさん」に調理の業務をお願いして栄養士の先生を

中心に調理担当の先生方がスクラムを組んで作業や調理の行程分担し、アレルギー対応をはじめ、日々おいしい給食を安全にご提供いただいています。また、日本の給食には学校給食法という7つの分野に分かれた

法律があり、担任の先生方や、サポートの先生方は、給食の時間は、休み時間ではなく「授業」の時間と定められています。日本全国の小・中学校の先生方の勤務時間を見ても給食の時間を休憩時間としていることはないのです。(高校でも一部授業のところもあります。)ですから、学校給食は、「給食を食べる」のが目的でなく、日本の食事の優れた文化への理解や生産

から流通、消費までの理解といった、幅広い食に関する学びをするまで含まれます。したがって私達教師には、給食を通してさまざまな「学び」や「指導」を提供することが求められていますので3学期もお子様の食についての健康や、食についての安全には常に気を付けてまいりますのでご理解のほどお願いいたします。では紙面の都合上全員を写すことができませんが、本日の最初のおいしい給食時間のスナップを掲載いたします。





東地区どんと焼きが11日(日曜日)に開会しました。子ども達や皆様の健康を強く願いました。

私がこのどんと焼き祭りで素晴らしいと感じたことは、地域のコミュニティの連携協力です。中でも感動したことがございます。次の日学校にちょっと用事があり、早朝に飯塚東小学校に立ち寄った際、交流センターの永末係長様が、業者の方と地域の方とで廃材を片付けにお見えになられていたことです。きっと子ども達が火曜日から安全に運動場で運動やスポーツや遊びができるためにしようと細心の注意を地域の方と共に払われておられたに違いありません。私はいの一番に来校されていたお姿に対して、行政のプライド※を感じました。(※プライドには愛がなければならぬといひます。意地と見栄の考えの中には愛はありませんとあります。・・・心理学上の定義による) なお、写真は1月11日当日の団結の様子です。飯塚第2中学校の放送部(アナウンス部?)の生徒さんや先生がた、そして、伝統芸能の獅子舞を踊ってくださった。白山神社のみなさん。児童の皆さん。まち協の皆様の行動にも感動いたしました。ありがとうございました。



飯塚市ブロンズメダリストの優秀なアナウンス部の皆さん